



2022年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年7月15日

上場会社名 株式会社オキサイド 上場取引所 東
 コード番号 6521 URL https://www.opt-oxide.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長(CEO) (氏名) 古川 保典
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長(CFO) (氏名) 山本 正幸 TEL 0551 (26) 0022
 四半期報告書提出予定日 2021年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第1四半期の業績 (2021年3月1日～2021年5月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	1,154	—	122	—	129	—	123	—
2021年2月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	28.59	24.43
2021年2月期第1四半期	—	—

- (注) 1. 当社は、2021年2月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2021年2月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2022年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
2. 2022年2月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、当社株式は2021年4月5日に東京証券取引所マザーズ市場に上場しており、新規上場日から2022年2月期第1四半期会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2022年2月期第1四半期	8,706	4,007	4,007	1,511	46.0
2021年2月期	6,565	1,511	1,511	—	23.0

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 4,007百万円 2021年2月期 1,511百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年2月期	—	—	—	—	—
2022年2月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の業績予想 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,279	19.5	416	13.7	417	29.1	354	14.0	76.75

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 2022年2月期 (予想) の「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式については、2021年4月4日を払込期日とする公募増資 (750,000株)、2021年4月22日付で行使の新株予約権 (20,500株) および2021年5月7日を払込期日とする第三者割当増資 (162,400株) を含め算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期1Q	4,714,400株	2021年2月期	3,781,500株
② 期末自己株式数	2022年2月期1Q	－株	2021年2月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年2月期1Q	4,307,369株	2021年2月期1Q	－株

(注) 当社は、2021年2月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2021年2月期第1四半期の期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5
(追加情報)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における世界経済は、先進国の一部を中心に新型コロナウイルスワクチン接種の進展に伴う経済活動の再開により景況感が改善する一方で、新型コロナウイルス感染症の新たな変異株による感染拡大が景気回復への減速要因との懸念も浮上しております。これに対する日本経済は、新型コロナウイルスワクチン接種の遅れから景気回復への出遅れが鮮明になっております。加えて東京オリンピック開催による人流増加が新型コロナウイルス感染症の再拡大を招き、ひいては経済活動への影響が不安視されております。

このような状況の中、当社の当第1四半期累計期間は、新型コロナウイルス感染症による影響は軽微であり、売上は概ね順調に推移しました。製品の市場別では、光計測・新領域事業においては、一部製品で納品の延伸が発生するも概ね堅調に推移しました。半導体事業においては、単結晶、レーザ装置がともに前事業年度後半に引続き好調を持続しました。ヘルスケア事業においても、PET装置向けのシンチレータ単結晶の売上が前事業年度後半の水準を維持しました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,154百万円、営業利益は122百万円、経常利益は129百万円、四半期純利益は123百万円となりました。

なお、当社は、光学事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産につきましては、前事業年度末に比べ2,140百万円増加し、8,706百万円となりました。これは主に、東京証券取引所マザーズへの上場に伴う公募増資及び第三者割当増資等により、現金及び預金が1,971百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債につきましては、前事業年度末に比べ355百万円減少し、4,699百万円となりました。これは主に、短期借入金が300百万円、長期借入金が65百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産につきましては、前事業年度末に比べ2,496百万円増加し、4,007百万円となりました。これは主に、東京証券取引所マザーズへの上場に伴う公募増資及び第三者割当増資等により資本金が1,186百万円、資本準備金が1,186百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年4月12日に作成いたしました「2021年2月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」において発表した通期の業績予想に変更はありません。

通期の業績予想には新型コロナウイルス感染症による影響を一部織り込んでおり、当第1四半期累計期間での影響は業績予想の範囲内であると考えております。今後の状況により業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,181,360	3,152,462
受取手形及び売掛金	771,007	588,888
製品	43,133	37,502
仕掛品	926,778	968,924
原材料及び貯蔵品	396,021	453,213
その他	113,974	244,098
流動資産合計	3,432,276	5,445,088
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置	2,762,815	2,838,522
減価償却累計額	△856,130	△882,634
機械及び装置(純額)	1,906,684	1,955,888
その他	1,764,306	1,807,416
減価償却累計額	△806,180	△835,343
その他(純額)	958,126	972,073
有形固定資産合計	2,864,810	2,927,961
無形固定資産	62,317	78,553
投資その他の資産	206,490	255,134
固定資産合計	3,133,618	3,261,650
資産合計	6,565,894	8,706,739
負債の部		
流動負債		
買掛金	194,981	301,720
短期借入金	850,000	550,000
1年内償還予定の社債	23,000	23,000
1年内返済予定の長期借入金	275,972	259,666
未払法人税等	56,589	66,037
賞与引当金	85,000	130,800
修繕引当金	207,504	205,216
製品保証引当金	11,820	11,820
その他	709,080	587,630
流動負債合計	2,413,947	2,135,890
固定負債		
社債	175,500	172,000
長期借入金	2,430,183	2,364,224
その他	34,627	26,918
固定負債合計	2,640,310	2,563,142
負債合計	5,054,257	4,699,032
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,500	1,591,946
資本剰余金	862,322	2,048,768
利益剰余金	243,814	366,991
株主資本合計	1,511,637	4,007,706
純資産合計	1,511,637	4,007,706
負債純資産合計	6,565,894	8,706,739

(2) 四半期損益計算書

(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
売上高	1,154,336
売上原価	773,218
売上総利益	381,118
販売費及び一般管理費	258,280
営業利益	122,837
営業外収益	
受取利息	21
補助金収入	44,218
その他	318
営業外収益合計	44,558
営業外費用	
支払利息	12,924
株式交付費	12,769
上場関連費用	11,717
その他	289
営業外費用合計	37,701
経常利益	129,695
税引前四半期純利益	129,695
法人税、住民税及び事業税	56,481
法人税等調整額	△49,963
法人税等合計	6,517
四半期純利益	123,177

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年4月5日をもって東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。上場にあたり、2021年4月4日を払込期日とする有償一般募集増資による新株式750,000株の発行により、資本金及び資本準備金はそれぞれ966,000千円増加しております。また、2021年5月7日を払込期日とする有償第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による新株式162,400株の発行により、資本金及び資本準備金はそれぞれ209,171千円増加しております。

さらに当第1四半期会計期間において新株予約権の行使による払込みにより、資本金及び資本準備金がそれぞれ11,275千円増加しております。

この結果、当第1四半期会計期間末において資本金が1,591,946千円、資本剰余金が2,048,768千円となっております。

(セグメント情報等)

当社は光学事業の単一セグメントであるため記載を省略しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積り)

当社では、固定資産の減損会計等の会計上の見積りについて、四半期財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症の拡大による当社への影響は現時点で限定的であり、当事業年度の見積りに大きな影響を与えるものではないと判断しております。